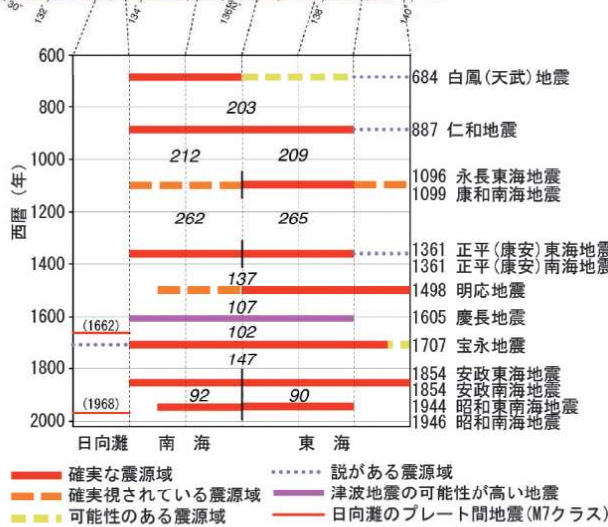


南海トラフ地震、30年以内の発生確率70～80%



南海トラフ地震とは

駿河湾から遠州灘、熊野灘、紀伊半島の南側の海域及び土佐湾を経て日向灘までのフィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を形成する区域を「南海トラフ」といいます。

この南海トラフ沿いのプレート境界を震源とする大規模な地震が「南海トラフ地震」です。南海トラフ地震は、おおむね100～150年間で繰り返し発生していますが、その発生間隔にはばらつきがあり、震源域の広がり方には多様性があることが知られています。

昭和東南海地震及び昭和南海地震が起きてから70年以上が経過しており、南海トラフにおける次の大規模地震の切迫性が高まってきています。(国土交通省ホームページから抜粋)

政府の地震調査委員会は、関東から九州・沖縄地方までの広い範囲で被害が想定される南海トラフ巨大地震について、2017年1月時点で、30年以内の発生確率を「70～80%」に引き上げることを決めました。

南海トラフ巨大地震はマグニチュード(M) 8～9級と想定されており、発生確率は南海地震(1946年)を基準に、平均発生間隔を約90年として算出しています。地震は一定の周期で発生するとの前提で計算しているため、想定した地震が発生しなければ発生確率は時間の経過とともに増加する仕組みです。

企業のBCP策定率を2020年までに大企業はほぼ全て、中堅企業は50%との具体的な目標を設定

企業の事業継続計画(BCP)の策定・運用促進に向けた政府の対応

大規模災害等が発生して企業活動が滞った場合、その影響は各企業にとどまらず、その地域の雇用・経済に打撃を与えることとなります。さらに、取引関係を通じて他の地域にも影響を与えるため、災害時における企業の事業活動の継続を図ることは、社会や経済の安定に貢献する重要な課題です。

この課題に対し、中央防災会議の「民間と市場の力を活かした防災力向上に関する専門調査会」において、必要な官民連携策を示した「民間と市場の力を活かした防災戦略の基本的提言」が平成16年に取りまとめられました。この中で事業継続計画(以下「BCP」:Business Continuity Plan)の指針や企業防災力の評価方法等の具体的な検討が必要とされ、内閣府において平成17年に「事業継続ガイドライン」を策定しました。

また、国の防災に関する基本的な計画である防災基本計画において、平成17年に、企業がBCPを策定するよう努めるべき旨を記載し、平成20年には、国及び地方公共団体が策定支援等に取り組むべき旨を明確にするとともに、地域防災計画において重点を置くべき事項として位置付けたところ。

さらに、各地震防災戦略及び「新成長戦略実行計画(工程表)」(平成22年6月閣議決定)において、企業のBCP策定率を2020年までに大企業はほぼ全て、中堅企業は50%との具体的な目標を掲げました。

このほか、内閣府においては、事業継続の取組に関する優良事例の収集・提供、「事業継続ガイドライン」の充実、訓練に関する情報等の提供を行う等、BCPの策定・運用の促進に取り組んできたところです。(内閣府ホームページから抜粋)

従業員や家族の安全…
顧客からの信用…
売上げの維持…
本当にうちの会社は大丈夫だろうか?

風水害 テロ 火災
交通事故 地震 感染症

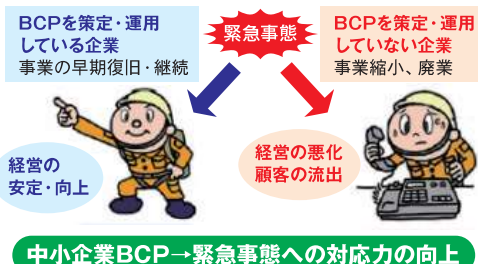


緊急事態で的確に判断し行動するためには、緊急時に行うべき行動や、緊急時に備えて平常時に行うべき行動をあらかじめ整理し取り決めておく「事業継続計画BCP」が有効です。

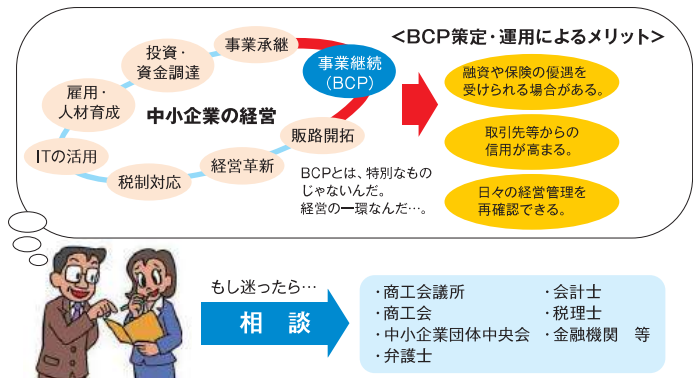
BCPを策定する際は、最初から理想を追求し完全なものを目指しても、実現は困難な場合が多く、かえって導入を躊躇することにもなりかねません。その為まずは身の丈にあった実現可能なBCPを策定して、改善を積み重ねることが真髄です。

BCPを策定することで、緊急時の対応力が鍛えられることに加え、平常時にも大きなメリットを得ることができます。例えば、自社の経営実態(在庫管理の実態、顧客管理の実態等)が把握でき、再確認ができます。また、防災に係わる融資や保険の優遇が受けられる場合もあり、取引先や社外からの信用が高まり中長期的な業績向上も期待できます。

(中小企業庁 BCP策定運用指針から抜粋)



中小企業BCP→緊急事態への対応力の向上



もし迷ったら…

相談

・商工会議所
・商工会
・中小企業団体中央会
・弁護士
・会計士
・税理士
・金融機関 等

B C P 対策の決定版

配電盤内専用

火災予防のための

自動消火装置



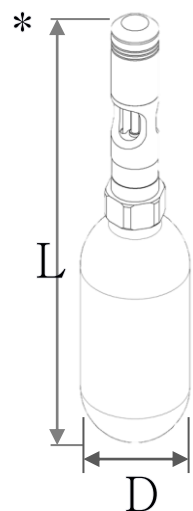
※1 工場火災の主な原因は配電盤内で起きている

※1

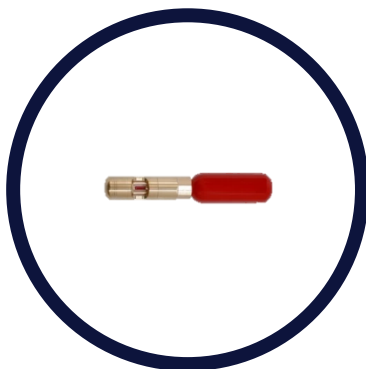
工場火災の原因は主に工場内部に設置された配電盤・制御盤の内部の高電流開閉機器から発生するスパークや過電流によるものです。火災の発生を少しでも早く発見、消火出来れば自社資産焼失を最小限に抑える事が可能になります。配電盤・制御盤内に着目した専用の自動消火栓です。



仕様



MINI-40



MINI-120



MINI-360



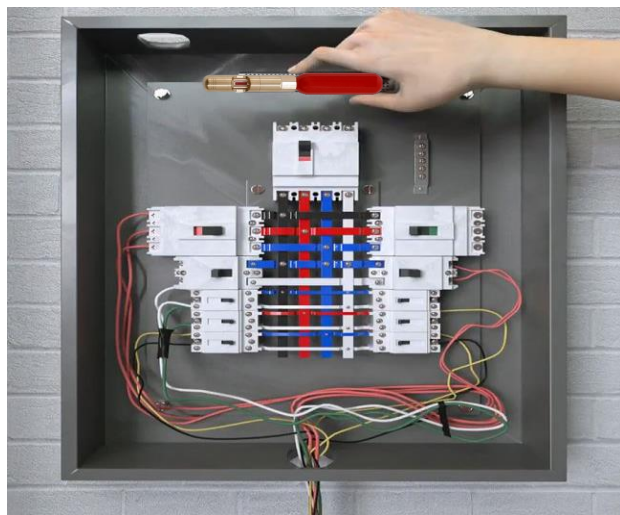
防護体積	0~0.04m ³ 以下	0.04~0.12m ³ 以下	0.12~0.36m ³ 未満
サイズ	(D)25.4mm X (L)191mm	(D)40mm X (L)214mm	(D)40mm X (L)332mm
重さ	240 g	420g	730g
消火剤 (HFC-125)	20g	60g	170g
ガス圧力	7.0Mpa	7.0Mpa	7.0Mpa
備考	0.7m間隔で追加設置可能	1 m間隔で追加設置可能	1.2m間隔で追加設置可能

※ 火災発生がない状態で10年以上保存可能です。(他社の製品は3~5年以内)

※ 一般的消火器のガス圧力は1.0Mpa以下です。(本製品のガス圧力は一般的消火器より7倍以上高いです。)

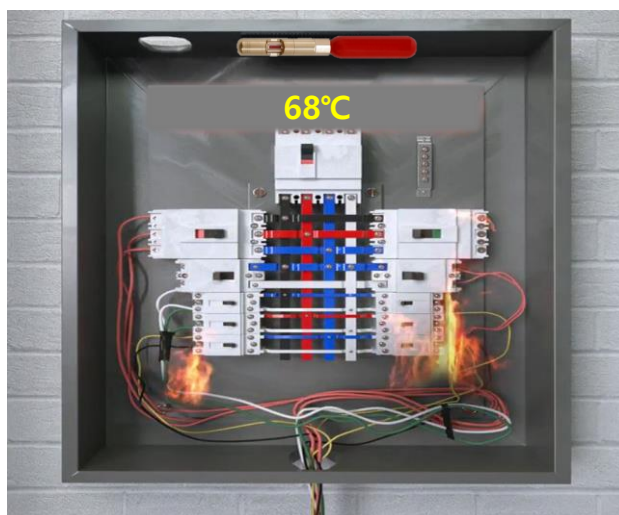


火災鎮圧方法



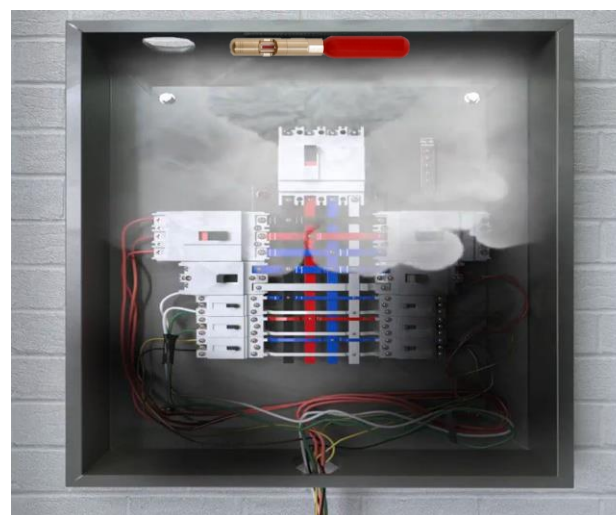
設置

専用ブラケットまたはマグネチックを利用して上部または側面に簡単に設置可能



火災発生

周りの大気温度が68℃以上になったら、反応する



火災鎮圧

0.5秒以内で高圧消火ガスを放出して火災鎮圧する



作動原理



火災発生 → 大気温度68℃以上上昇



熱によってシリンダーヘッドのガス放出部のガラスが壊れる



シリンダーヘッド部のスプリングが強い圧力で
ガスタンクの入口を壊れる



ガス放出 → 火災鎮圧



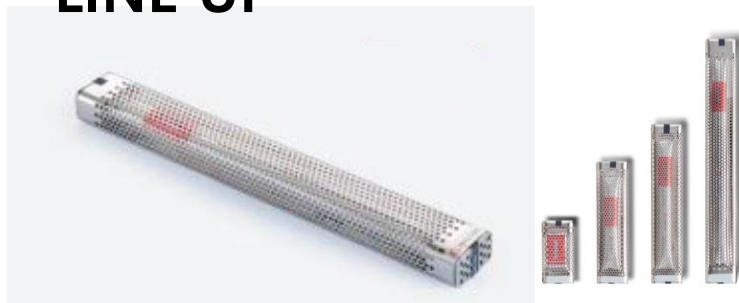
適用分野

- 電気配線による火災危険があるすべての場所に適用可能です。
過熱火災発生危険がある配電盤などの完全密閉及び半密閉空間内の火災発生時、
拡散防止の最適効果製品です。



NEW LINE UP

お客様の要求事項に合わせた消火システムのカスタマイズ可能



STICK

小型配電盤・分電盤

小型工場・建物

共用利用施設、病院、設備内、通信装備、電子製品、電気車バッテリーなど



RED BLOCK

大型配電盤・分電盤

ESS/UPS/中・大型配電盤

UPS、発電所、変圧器、船、ESS、xEV、開閉機など

SPECIFICATION

使用期間:7年 / 適用火災:A・B・C級

モデル	サイズ	防護体積	最大設置高さ	重量	価格
FSC130	25x15x130	0.018m ³	0.4m	43.5g	OPEN
FSC200	25x15x200	0.031m ³	0.7m	68.7g	OPEN
FSC250	25x15x250	0.041m ³	0.7m	84.5g	OPEN
FSC300	25x15x300	0.050m ³	0.7m	100.0g	OPEN

SPECIFICATION

使用期間:7年 / 適用火災:A・B・C級

モデル	サイズ	防護体積	最大設置高さ	重量	価格
FRB350N	103x43x350	0.36m ³	1.0m	0.9kg	OPEN
FRB500N	103x43x500	1.215m ³	1.5m	1.8kg	OPEN

※ **3M**社のNOVEC1230消火液採用(残余物ゼロ、環境安定性と電気絶縁性保障)

状況
Situation

既設の棚に、地震対策をしたいのだが・・・

解決案
Solution

各種棚に対応した、差し込み式、巻き付け式ハーディガードを活用する。

三進金属工業 巻き付け式ハーディガード

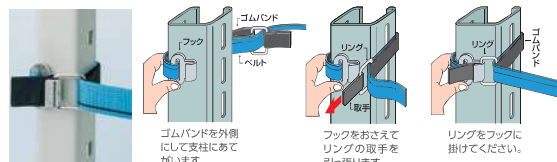


ポリプロピレン製ベルト
樹脂バックル



300・500kg/段
ボルトレスラック

●ベルトの止め方



■支柱外周寸法目安

サイズ	支柱外周寸法 (mm)	支柱径 (mm)
SS	200~300	φ25~38
S	300~350	φ38~50
M	350~550	φ50~67
L	550~750	φ67~87
LL	750~1100	φ87~130

取付け方	ベルト幅 (mm)	ベルト種類	色	バックル種類	支柱サイズ (mm)	棚の間口 (mm)	引張破断強度 (kg)
  	2=25	N=ナイロン		J=樹脂バックル	SS:80-120 S:120~160 M:160~230 L:230~300	09=900 12=1200 15=1500 18=1800 21=2100 23=2300 25=2500	90
				K=鋼線バックル			250
				B=カムバックル			250
		P=ポリプロピレン ※	   	J=樹脂バックル			90
				K=鋼線バックル			200
				B=カムバックル			200
	5=50	N=ナイロン		J=樹脂バックル	M・L・LL LL:300~450		100
				K=鋼線バックル			400
				B=カムバックル			400
		P=ポリプロピレン		J=樹脂バックル			100
				K=鋼線バックル			300
				B=カムバックル			300
E=ポリエステル		C=センターバックル			1500		
		R=ラチェットバックル			2000		

※ベルト種類がポリプロピレンで25mm幅・樹脂バックルの場合はベルト種類 (P) の後に色記号を入れて下さい。
色記号:P=●…蛍光ピンク Y=●…蛍光イエロー O=●…蛍光オレンジ G=●…蛍光グリーン 色記号なし=●…ブラック
品番例: 棚部参照 25mm幅ポリプロピレン製 樹脂バックル (ピンク) 支柱サイズSS 間口900mmの場合 [2PPJ-SS09]

状況
Situation

設備に地震対策をしたいが、床に穴をあけたくない。

解決案
Solution

安震アジャスターなら、アンカー不要です。

安震 安震アジャスター



トリプル免震構造で抜群の性能を発揮致します。

安震V3

専用治具

安震アイバ



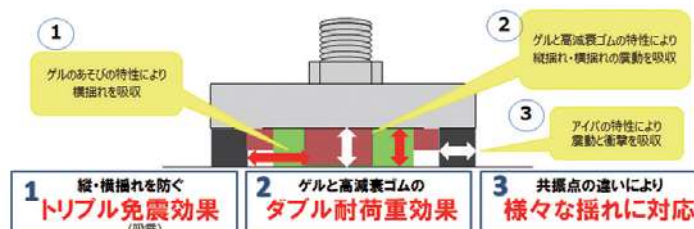
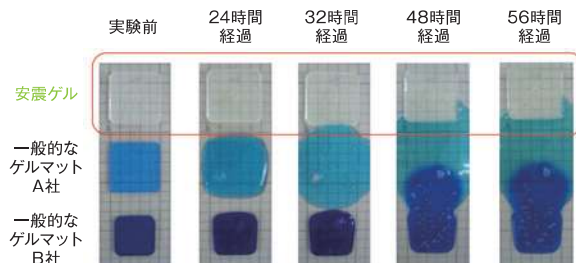
衝撃吸収性を持つ
特殊ウレタンとつぶ
れ防止の高減衰ゴム

ゲルのあそびを
作り、免震性能
を最大化する

変形追従性の特徴を
持つ専用接着材

特長

- 安震ゲルは耐久年数20年以上
- 可塑剤を一切使用していないので、油シミが出来にくい
- 適用温度-20℃~80℃
- 安震ゲルα120℃のオープンで48時間熱しても変化なし



※ (ゲル・高減衰ゴム・接着剤) この3つの素材はそれぞれ共振点の違いが、
共振点が違う素材を組み合わせて使用することで、様々な揺れに対応できる地震対策を実現します。

状況

Situation

既存設備が大型で重量物なので、持ち上げられず地震対策を諦めていたが・・・

解決案

Solution

安震かんたん施工キットなら、既存設備を持ち上げなくとも対策が可能です。

安震 かんたん施工キット



かんたん施工キット

■活用事例プレス機



これまで出来なかった 大型設備に

今まで重くて持ち上がらずに、地震対策を諦めていた重量設備なども丸型治具ボルトタイプとかんたん施工キットの「プレート」と「L字金具」を使用すれば、「安震アジャスター」の施工が可能になります。

現地調査

(お問合せ下さい)

<キット構成>



L字金具

プレート
Bタイププレート
Aタイプ

かんたん施工キット

品番 プレートAタイプKSK-A
プレートBタイプKSK-B

丸型ボルト治具 M12/M16

品番 A90M-B12-128-0
A90M-B16-128-0

安震V3 60φ



品番 G-005

※施工には別途、専用接着剤「安震アイバ」が必要となります。

解決案

Solution

安震アジャスターS丸型治具なら、既存の脚はそのまま対策が可能です。

安震 安震アジャスター S丸型治具

現地調査

(お問合せ下さい)



S丸型治具

特長

- 脚を付け替え不要なのでレベル出しの心配ございません。
- 皿型のS丸型治具は、今ある設備の脚を使用したまま、震度7の揺れにも耐えることが可能です。
- M12/M16のアジャスターに対応
- 移設の際は、再度新しい高減衰ゴムと安震アイバにて施工して下さい。
- 施工には別途、専用接着剤「安震アイバ」が必要となります。
- S丸型治具と既存の脚を「安震アイバ」、「高減衰ゴム」と接着させて下さい。

■活用事例



カシメ機

S丸型治具85φ



品番 A90M-B00-56・76-0

安震V3 60φ



品番 G-005

※別途、送料がかかります。

状況

Situation

既存設備は脚がなく、底面が平らな設備なので、地震対策をしたいが、良い方法はないだろうか。

解決案

Solution

安震アジャスターK角型なら、床に穴をあけません。

安震 安震アジャスター K角型

現地調査

(お問合せ下さい)



K角型 (コーナー用) 80角



K角型 (サイド用) 80角

K角型治具 (コーナー用)



品番 A80K-K00-0A-0

安震V3 50角



品番 G-006



K角型治具 (サイド用)



品番 A80K-K00-0B-0

安震V3 50角



品番 G-006



活用事例



物品棚



ロッカー

・施工には別途、専用接着剤「安震アイバ」が必要となります。

状況

Situation

- ・既存設備自体が軽量なのでアンカー固定するまでもないが・・・
- ・重量設備だがズレ防止程度の効果があればいいのだが・・・

解決案

Solution

安震アジャスターR角型治具なら、床に穴をあけず、強い横揺れにも対応します。

安震 安震アジャスター R角型治具



R角型治具

特長

- つぶれ防止の「高減衰ゴム」と変形追従性に富んだ、専用接着剤「安震アイバ」の接着力によって、床に穴をあけることなく安全に設備を固定
- 施工の負担軽減、地震の横揺れに強い、床に穴をあけない、安価

現地調査

(お問合せ下さい)

R角型治具



品番 A80K-R00-48-0



治具には、つぶれ防止の「高減衰ゴム」が付いております。



安震アイバ

高減衰ゴム



治具裏面

・施工には別途、専用接着剤「安震アイバ」が必要となります。